

NPO 法人 東三河自然観察会

鎮守の森ってなに？

人が集落（村）を作るとき、一番良い場所に神社を、その周りに家屋を建てたといいます。

村のみんなで大切に守られてきた鎮守の森の役割は何でしょう。
本日参加の皆さんで考えてみませんか？

自然林の部分

シイなどの救荒植物が多く残されています。

人工林の部分

スギ・ヒノキなど建築材として有用な樹木が植えられています。

自然林と人工林の見分け方

木の種類は？

木の大きさは？

木の並び方は？

賀茂神社について

賀茂神社のカツラ

ご神木とされる木は、大きく育つものが多いです。

最大 20mあまりにもなるカツラが植えられたのは、たぶんそのためだと思われます。

カツラという樹木はかなり原始的な被子植物。

花卉もがくありません。

雌雄異株。

雌花の構造（たくさんの雌花が集まっているのか、1つの雌花にめしべが多数あるのか）については、まだ学術的に結論が出ていません。

現生のカツラ科の中にはカツラ属 1 属だけがあります。

カツラ属の中にはカツラとヒロハカツラの 2 種だけがあり、日本と中国（カツラの変種とされるもの）に分布しています。

カツラは温帯に、ヒロハカツラはそれよりやや標高の高い亜寒帯に分布します。カツラの葉はやや先がとがるがヒロハカツラは完全に円頭。また種子の片方の端に翼があるのがカツラで、両方にあるのがヒロハカツラ。

周りの植物が進化し、仲間が消えていく中で、悠久の時を生き抜いてきたカツラに神々しさを感じるのは私だけでしょうか。